

平成22年2月4日
日本年金機構記録管理部

厚生年金被保険者旧台帳の索出不能分にかかる再索出について

1 経緯

- 社会保険事務所（年金事務所）からの記録整備、旧台帳送付の依頼を受け、㈱ワンビシアーカイブス倉庫に紙媒体で保管されている旧台帳の索出が必要な場合は、該当する記号番号の旧台帳を委託業者（ワンビシ）に索出させている。

（参考）平成9年～平成20年 依頼総数 34千件 索出済 21千件 索出不能 13千件

※「厚生年金被保険者旧台帳」とは、昭和17年から昭和32年9月までの間被保険者記録管理に用いられていた紙台帳。このうち、昭和32年10月に現存であった者の台帳は磁気媒体（その後オンライン化）に収録したうえで、一部を除き紙媒体も保管している。

- 紙媒体で保管している旧台帳の効果的な索出等を行うため、旧台帳の記号番号のデータベース化を行い、平成20年9月からこれを用いて索出を実施している。
- データベース化以前は、索出は人手に依存せざるを得ない状況であったことから、該当する旧台帳を索出できなかつた事例もあると考えられるため、平成9年～20年の索出不能分 13千件について記号番号・氏名・生年月日等の一覧を作成し、検索データベースを用いて改めて索出した。その結果、5,292件が索出された。

2 索出旧台帳の確認結果（速報）

- 索出した旧台帳（5,292件）とオンライン記録を照合し、①氏名・生年月日・性別、②資格取得・喪失日が一致しているか、③記録がすべてオンラインに収録されているか、を確認したところ、以下のとおりであった。
(注) 速報値であり、今後の精査により変わることがあり得る。

・旧台帳記録すべてオンライン記録に収録済み	2, 288件 (43. 2%)
・事業所整理記号番号のみが未収録なもの	2, 823件 (53. 4%)
・資格取得日又は資格喪失日が不一致等	28件 (0. 5%)
・旧台帳記録の資格期間が未収録なもの	51件 (1. 0%)
・調査中のもの	102件 (1. 9%)

3 今後の作業

- 事業所整理記号番号が未収録なものについて、旧台帳記載の事業所名を調査し、収録する。
- 旧台帳資格期間未収録及び調査中なものについて、被保険者名簿（原票）、払出簿等からの調査、特別便・定期便の状況の調査を進め、旧台帳の未収録記録を確定。
- 再裁定の必要な方に対しては、ご本人に確認の上、記録を訂正する。